令和７年９月定例会

一般質問通告書一覧　(9月24日)

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める理事者
 （２８番） 小林　誠 （日本維新の会） **【一括質問】**	１　**奈良県立図書情報館の２０年の成果と未来への展望について** 奈良県立図書情報館は、「情報の創造・発信」という理念のもと、これまでの２０年間の成果を踏まえ、県民の生涯学習や創造活動を支える「知の拠点」として、今後どのような役割を担っていこうと考えているのか。	知事
	２　**児童虐待対策について** 令和５年６月に橿原市で４歳の児童が死亡した事案が発生し、検証報告書が提出されて以降、県は児童虐待対策について、どのような取組を進めてきたのか。また今後どのように取り組んでいくのか。	知事
	３　**観光戦略本部の今後の方針について** 「奈良県観光総合戦略」の計画期間が本年度をもって終了する。観光戦略本部での議論を踏まえ、今後どのような方針で観光施策を展開していこうとしているのか。	観光局長
	４　**世界遺産の玄関口にふさわしい斑鳩町の県道整備について** 世界遺産の玄関口にふさわしい斑鳩町の県道整備として、まずはすべての来訪者が安全かつ快適に過ごせるよう、法隆寺門前である「県道法隆寺線」のバリアフリー化をどのように進めていくのか。	県土マネジメント部長

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める理事者
 （１５番） 関本　真樹 （日本維新の会） **【一括質問】**	**1　県民の健康づくりについて** 令和６年に策定された「なら健康長寿基本計画」において、「健康的な生活習慣の普及」を施策の柱の１つに掲げているが、運動の習慣化を含めた県民の健康づくりについて、県はどのように取り組んでいくのか。	医療政策局長
	2　英語教育の推進について グローバル化・多文化共生が進む現代社会において、英語教育の更なる推進が必要と考えるが、奈良県英語教育改善プランで掲げる目標の達成状況はどうか。また、英語によるコミュニケーション能力を育成するため、県立高校においてどのように取り組んでいるのか。	教育長
	3　読解力の向上について 情報化社会において、情報を的確に取捨選択し正しい判断ができる力を養うためには、読解力の向上が必要と考えるが、南部・東部地域をモデルに令和５年度から取り組んでいる読解力向上プロジェクトの成果と今後の方針について伺いたい。	教育長
	4　学校現場における教員不足の解消について 全国的に教員不足が課題となる中、学校現場、特に小・中学校における教員不足の状況を少しでも解消するためには、若手教員の離職防止が重要と考えるが、県はどのように取り組んでいるのか。	教育長

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める理事者
 （３４番） 荻田　義雄 （自由民主党・無所属の会） **【一括質問】**	**1　南部中核拠点の整備について** （１）令和７年６月３０日に公表された国の南海トラフ地震具体計画に、五條県有地で大規模な広域防災拠点の整備が段階的に進められている旨の記載があることについて、どのように考えているのか。 （２）南部中核拠点への進入路となる五條市道や農免道路については、拠点整備や災害時の通行確保の観点から、県が主体となり改良等を迅速に進めるべきと考えるが、知事の所見を伺いたい。	知　事
	2　県立病院機構の経営について 病院間の機能分担なども踏まえて、病院機構の経営改善について検討すべきと考えるが、知事の所見を伺いたい。	知　事
	3　難病相談支援センターの移転について 難病相談支援センターは、難病患者の方が気軽に一人でも訪問できる場所に設置すべきと考えるが、知事の所見を伺いたい。	知　事
	4　近鉄大和西大寺駅周辺の渋滞対策について （１）奈良市長は近鉄大和西大寺駅の高架化に反対していないが、県はどのように受け止めているのか。 （２）高架化には多くの時間を要するため、それに併せて速効性のある対策も講じる必要がある。特に、渋滞の解消や安全な交通の確保という観点から、将来の交通シミュレーションを実施した上で、その結果に基づき、県道谷田奈良線の改良等の速効対策を検討する必要があると考えるが、知事の所見を伺いたい。	知　事

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理　事　者
（３４番） 荻田　義雄 （自由民主党・ 無所属の会）	**５　県立奈良養護学校の移転建替について** （１）老朽化や狭隘化が著しい奈良養護学校や、児童生徒数の増加により過密状態の続く奈良西養護学校・奈良東養護学校の教育環境について、教育長はどのように受け止めているのか。また、早期改善に向けて、奈良養護学校の移転建替は喫緊の課題と考えるが、教育長の考えを併せて伺いたい。 （２）奈良養護学校の移転建替について、移転先の決定から１年が経過したが、現在の進捗状況と今後の進め方について伺いたい。	教　育　長
 （３３番） 粒谷　友示 （自由民主党・ 無所属の会） **【一括質問】**	**１　県政の課題に対する取組について** （１）知事は、就任後の２年間で、県政の課題に対しどのような施策を展開し、どのような成果を上げられたのか。また、今後、どのように取り組んでいくのか。 （２）県政の最重要課題は、自然災害から県民の生命・財産を守ることと考えるが、これまでの生駒市内におけるインフラ整備の成果と、今後の取組について伺いたい。 **２　県有未利用資産の有効活用について** 県有未利用資産について、早期売却処分等に向けた現在の取組状況はどうか。 **３　観光消費額の増加に向けた県の取組について** インバウンドで多くの観光客が奈良県を訪れているなかで、依然として１人当たり観光消費額が少ないため、経済効果のある仕掛けづくりが必要と考えるが、県の取組について伺いたい。	知　　　事 知　　　事 知　　　事

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める理事者
（３３番） 粒谷　友示 （自由民主党・無所属の会）	**４　競輪事業について** 現在、予定している約９５億円の競輪場再整備を踏まえた上で、今後の競輪事業の収支見通しについて伺いたい。	産業部長
	５　今後の高校適正化に向けた取組について 少子化が進む中、県立高校への進学者数の減少も想定されるが、前回の高校適正化計画実施における課題や反省を踏まえ、次の高校適正化に向けてどのように取り組んでいくのか。	教育長